

河北地区糖尿病発症・重症化予防  
ネットワーク協議会

《 平成27年度 報告 》

金沢医科大学病院 内分泌・代謝科 科長 教授  
河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会会長

古家 大祐

2016/3/27(日)

## 河北郡市地区

- かほく市・内灘町・津幡町  
(旧 河北郡)
- 人口 99,616人  
(昨年同時期98,109人)
- 医師会員 228名
- 診療所 53施設
- 病院 7施設  
(平成28年2月末現在)



# 平成27年度河北地区 糖尿病発症・重化予防ネットワーク協議会

《協議会委員》（敬称略）

会長	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科教授	古家 大祐
副会長	由雄クリニック院長（河北郡市医師会長）	由雄 裕之
	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科准教授	中川 淳
	河北中央病院院長	寺崎 修一
	紺井医院院長（河北郡市医師会代表）	紺井 一郎
	北谷クリニック（河北郡市医師会代表）	北谷 秀樹
	きた眼科クリニック院長（石川県眼科医会代表）	北 勝利
	大野歯科医院院長（河北歯科医師会長）	大野 洋次郎
	石川県薬剤師会 河北支部長	中村 安博
	かほく市 健康福祉課長	森津 外茂美
	津幡町 健康福祉課長	葉名 貴江
	内灘町 保険年金課長	本 弘美
	石川県石川中央保健福祉センター所長	伊川あけみ
	金沢医科大学産業医	森河 裕子
	P F U（株）産業医	中川 秀昭
	金沢医科大学病院健康管理センター一部長	浅地 孝能
	金沢医科大学病院栄養部栄養課長	中川 明彦
	糖尿病看護認定看護師	北出 優華子

年2回協議会開催

●第1回協議会；平成27年7月6日（月）

●第2回協議会；平成27年3月10日（木）

# 昨年度(平成26年度)終了時の課題

- 糖尿病発症・重症化予防に関する保健・医療の連携体制を整備した成果には時間がかかる。

⇒その成果について報告出来るようにしたい

- 糖尿病発症・重症化予防のためのより一層の協力・連携に取り組む。

⇒行政が勧奨する未受診者数、治療中断者数の把握と重症化予防に向けた働きかけ

糖尿病手帳の広報(所持) 等

## ●地域住民への普及啓発活動強化

⇒イベントを通しての地域住民への情報発信  
食育発信 等

# 平成27年度活動方針

1. 糖尿病診療と関係機関との連携
2. 医療従事者向け勉強会開催
3. 住民向け糖尿病発症・重症化予防の啓発活動

# 糖尿病患者の保健医療連携体制

特定健診 検査結果	HbA1c	～5.9%		6.0%～6.4%		6.5%～6.9%		7.0%～7.9%	8.0%～
	血糖値	空腹時100未満 随時140未満	空腹時100以上 随時140以上	空腹時126未満 随時200未満	空腹時126以上 随時200以上	空腹時126未満 随時200未満	空腹時126以上 随時200以上	問わず	
診断		異常なし	耐糖能障害疑い	要再検査	糖尿病				
内科疾患で 医療機関 通院なし	本人への 通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨	“かかりつけ医”への受診勧奨	“かかりつけ医”への受診勧奨	“かかりつけ医”への受診勧奨	専門医療機関 への受診勧奨		
	連絡票 内容	なし	なし*1	糖負荷試験*2(A)	糖尿病の治療開始(B)	糖尿病の治療開始(B)	専門医療機関で の治療開始(F)		
糖尿病以外 の内科疾患 で医療機関 通院中 I “かかり つけ医” II その他	本人への 通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨	主治医との相談を勧奨	主治医との相談を勧奨				
	通院医療 機関への 通知	なし	なし*1	自院での糖負荷試験実施 または“かかりつけ医”への 紹介勧奨	I 自院での治療開始 II 専門医療機関への紹介 の勧奨	I 自院での治療開始 II 専門医療機関への紹介 の勧奨	専門医療機関 への紹介勧奨		
	連絡票 内容			糖負荷試験*2(A)	I 糖尿病の治療開始(B) II 専門機関での治療開始(C)	I 糖尿病の治療開始(B) II 専門機関での治療開始(C)	専門医療機関で の治療開始(C)		
糖尿病で 医療機関 通院中 I “かかり つけ医” または専門 医療機関 II その他	本人への 通知	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨	主治医との相談を勧奨		
	通院医療 機関への 通知	結果通知	結果通知	結果通知	結果通知	結果通知	I 自院での治療 方針の見直し II 専門医療機関 への紹介 の勧奨	専門医療機関 への紹介勧奨	
	連絡票 内容	治療継続(G)	治療継続(G)	治療継続(G)	治療継続(G)	治療継続(G)	I 通院間隔/食 事・運動指導見 直し(D/F) II 専門機関での 治療見直し(E)	専門医療機関で の治療見直し (E/F)	

※ “かかりつけ医”， 専門医療機関は県医療計画の糖尿病医療機関リスト掲載医療機関を指す。

\*1保健指導後， 受講者の希望により “かかりつけ医” へ糖負荷試験をお願いする場合があります。

\*2結果報告に応じ， 改めて本人への通知を行います。

## 《 平成25年度から継続実施 》

### ①病診連携・診診連携

県医師会作成の糖尿病の紹介・連携基準を参考に「病診連携の手引き」作成及び、「紹介・逆紹介様式」を利用しながら取組みを実施

### ②保健と医療の連携

当協議会作成の「保健医療連携体制」を参考に、市町の特定健診を切り口とした取組みを実施

## 《 平成27年度から実施 》

### ①金沢医科大学職員健診との連携を開始

# 平成27年度活動方針

1. 糖尿病診療と関係機関との連携
2. 医療従事者向け勉強会開催
3. 住民向け糖尿病発症・重症化予防の啓発活動

# ①第5回金沢医科大学病院学術交流会 河北郡市・羽咋郡市医師会共催

平成27年6月25日(木)

アマンダンヴィラ金沢

伊川あけみ先生 講演

河北地区における糖尿病治療の病診療連携、  
啓発活動について



第5回金沢医科大学病院学術交流会  
河北郡市・羽咋郡市医師会共催

平成27年6月25日(木)午後7時～(約2時間30分)  
座長 金沢医科大学病院 肝臓膵内科 堤 幹宏教授

特別講演

「河北郡市医師会 会長をして感じたこと 今後の期待」  
北谷 秀樹先生(北谷クリニック院長、石川県医師会代議員会議長)

- 新河北郡市医師会会長との会話
- 羽咋郡市医師会からのお知らせ
- 金沢医科大学病院からのお知らせ

- ・新しくできた専門外来の紹介(呼吸器外科外来)  
～「低線量CTによる肺がん検診外来」と「肺がん検診の精密検査外来」～  
呼吸器外科 佐川 元保教授
- ・のと血液疾患地域包括ケア研究会立ち上げと今後の活動  
血液・腫瘍学 藤原利博 福島 俊彦准教授
- ・河北地区における糖尿病治療の病診療連携・啓発活動について  
石川中央保健福祉センター 伊川あけみ所長
- ・その他  
河北地区における保険外併用療養について 等

【対象】 河北郡市・羽咋郡市医療関係者、金沢医科大学病院医師  
【場所】 アマンダンヴィラ金沢 かほく市鉢伏寅25 ☎076-283-7799  
石川県医師会生涯教育研修会指定単位申請  
お問合せ先☎076-218-8219 金沢医科大学病院 地域医療連携事務課

主催/金沢医科大学病院  
共催/河北郡市医師会・羽咋郡市医師会



講演会終了後、引き続き懇話会が行われます。アルコールの提供がありますので、お車のご配慮をお願いします。

# ②『第3回 糖尿病を知ろう！勉強会』

平成27年10月25日（日） 参加者33名

【対象】河北郡市および栗崎地区で糖尿病患者に関わっている医師・コメディカルスタッフ

伝える力～コミュニケーション技術～  
講師；松村玲郎（まつむられお）氏  
（MRO北陸放送 報道局アナウンサー）  
グループワーク

**第3回「糖尿病を知ろう！」勉強会**

**【内容】**  
糖尿病を患うと、生活習慣を大きく変える必要があります。糖尿病は、血糖値が高くなることで、血管や神経にダメージを与え、さまざまな合併症を引き起こす可能性があります。本勉強会では、糖尿病の基礎知識や最新の治療法について、専門医から学びたい方、糖尿病の予防や治療に関心がある方、糖尿病の「伝える力」を習得したい方、ぜひご参加ください。

日時：平成27年10月25日（日） 15時～17時  
場所：金沢医科大学病院 医学教育棟6階 大会議室  
対象：糖尿病を専門としない医師・診療所・調剤薬局・接骨院などに勤務の医師・看護師・薬剤師・事務職の方々  
定員：先着40名

◆セッション1◆ レクチャー「15分で学ぶ糖尿病と我が国の現状」  
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 講師

◆セッション2◆ 講演「伝える力、会話術」  
MRO北陸放送 報道局アナウンサー 松村 玲郎 氏

◆セッション3◆ グループワーク・意見交換

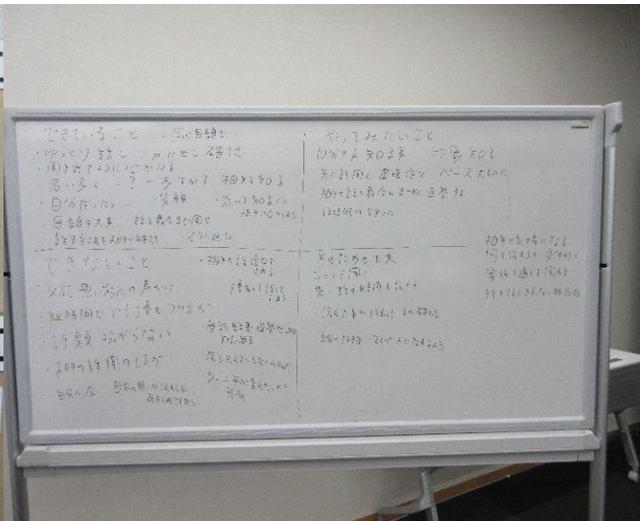
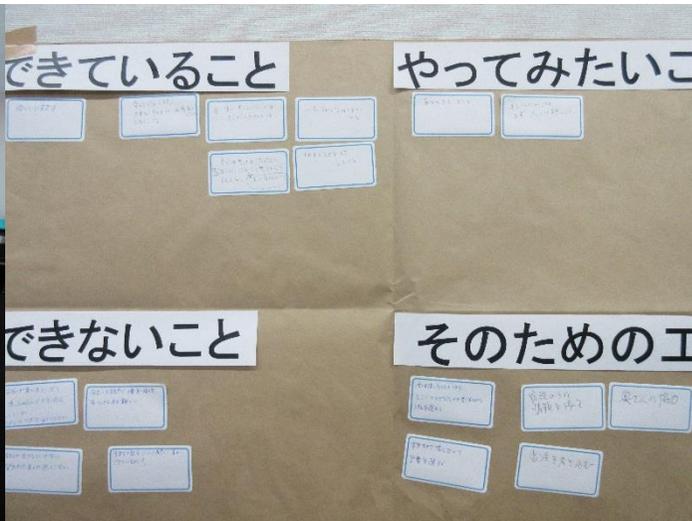
申込先：金沢医科大学病院 地域医療連携事務局  
TEL (076) 218-8219  
FAX (076) 218-8066  
E-mail rpa1on@kanazawa-med.ac.jp

申込方法：FAXまたはE-mailにて

※「糖尿病を知ろう！勉強会参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

申込締切：平成27年10月16日（金）

— 河北地区 糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会 —



# ③最適な糖尿病治療を考える会

- 平成28年1月19日(火) 参加者56名

**最適な糖尿病治療を考える会**

**日時** 平成28年1月19日(火) 19:00~20:50

**会場** ホテル日航金沢 3階「孔雀の間」  
〒920-0850 石川県金沢市本町2丁目15-1 TEL.076-234-1111

19:00~19:00 **情報提供**  
選択的DPP-4阻害剤 「スイニー錠 100mg」  
選択的SGLT2阻害剤 「デベルザ錠 20mg」 興和創薬株式会社

19:10~19:15 **開会の辞**  
洞庭医院 院長 **洞庭賢一** 先生

19:15~20:00 **特別講演 I**  
《座長》金沢大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学分野 教授 **篁俊成** 先生  
『 Variable DPP-4 inhibitor therapy by Suiny & SGLT2 inhibitor 』  
HDCアトラスクリニック 院長 **鈴木吉彦** 先生

20:00~20:50 **特別講演 II**  
《座長》 金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 主任教授 **古家大祐** 先生  
『 2型糖尿病の病態とグルカゴン 』  
順天堂大学 特任教授  
順天堂大学大学院 スポーツロジックセンター センター長 **河盛隆造** 先生

※ 会終了後に意見交換会をご用意しております。

本学南課演習会に以下の単位を取得できます。  
石川県医師会生涯教育研習会として認定【1、5単位】  
日本医師会生涯カリキュラムコード：10、70、82  
石川県糖尿病療養推進協議会より認定【1単位】  
「石川糖尿病療養」 「石川糖尿病療養指導士」更新のための研習単位  
共催： 河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会  
興和創薬株式会社

講師；○HDCアトラスクリニック 院長 鈴木 吉彦先生

○順天堂大学 特任教授

順天堂大学大学院 スポーツロジックセンター センター長 河盛 隆造先生

# ④『第14回河北・内灘・栗崎糖尿病診療 を考える会』

平成28年3月2日（水）

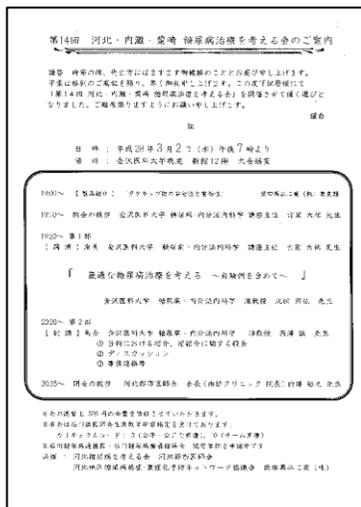
参加者39名

【対象】河北郡市医師会および栗崎地区の  
金沢市医師会の会員医師、他

【内容】・講演「最適な糖尿病治療を考える  
～自験例を含めて～」

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 北田宗弘准教授

・ディスカッション



# ⑤事例検討会

平成28年3月23日(火)

【対象】 県、河北郡市保健師 **参加者15名(仮)**

【内容】 市町の特定健診の取り組み、未受診者・  
治療中断者への重症化予防に向けた働きかけからの症例検討

【講師】 金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学

中川 淳准教授

# 平成27年度活動方針

1. 糖尿病診療と関係機関との連携
2. 医療従事者向け勉強会開催
3. 住民向け糖尿病発症・重症化予防の啓発活動

- ①第6回恋人の聖地内灘 ロマンチックウォークへの協力
- ②特別展「医は仁術」併催事業  
市民公開セミナー開催
- ③内灘町糖尿病予防フェアの開催
- ④FMかほく「サンセットクルージング」出演
- ⑤世界糖尿病デーに伴うブルーライトアップ実施
- ⑥クスリのアオキ「健康フェア」への協力
- ⑦イメージキャラクターグッズ作成

等

# ①第6回恋人の聖地 内灘ロマンチックウォーク

平成27年5月24日(日)



## ②特別展「医は仁術」併催事業 市民公開セミナー

- 平成27年8月1日(土)金沢21世紀美術館シアター21  
参加者49名

### 【内容】

テーマ;「メタボリックヘルスってな～に？」

講演;糖尿病の克服は健康長寿への近道

講師;金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 北田 宗弘准教授

講演『音楽を使ってメタボ対策～日常に使える音楽のリラクゼーション～』

《ミニコンサート》『歌って健康！』

# ③内灘町糖尿病フェア

- 平成27年10月25日（日）内灘町で開催  
参加者78名

【対象】内灘町在住の一般市民

【内容】・講演

- ・座談会～体験者をまじえて～

『糖尿病予防 自分に合った治療と生活を見つけよう』

- ・糖尿病検査コーナー（先着40名）

採血（血糖・HbA1c測定）、検尿（尿中アルブミン・クレアチニン）

- ・相談コーナー

医師、認定看護師、管理栄養士による個別相談

- ・メタボ予防体操指導

- ・血糖値が上がりにくい食べ方コーナー

健康づくり推進員『野菜レシピ集』配布



④FMかほく『金沢医科大学メディカルナビ』  
「サンセットクルージング」出演

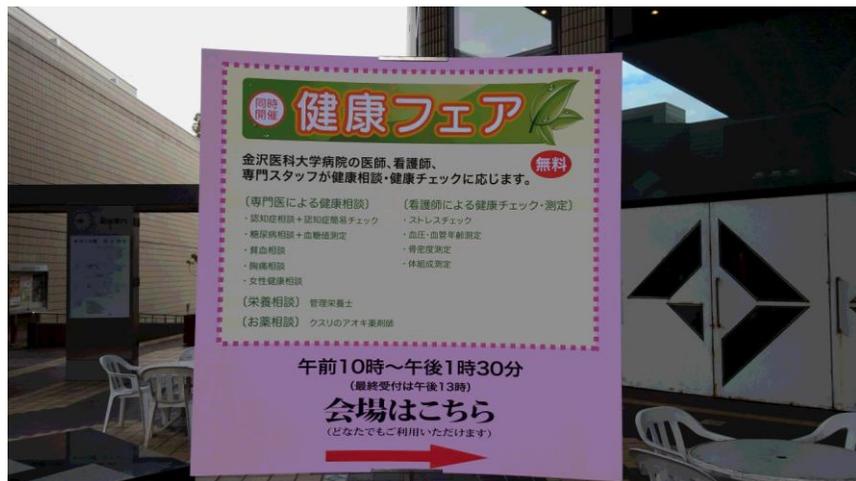
平成27年10月26日(月)

- 糖尿病発症と重症化予防の取り組みについて  
紹介

# ⑤世界糖尿病デー(11月14日) ブルーライトアップ



# ⑥クスリのアオキ健康フェア」への協力



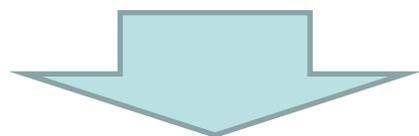
# ⑦イメージキャラクターグッズ作成

- ・ブルータオル
- ・フットケア用展示模型
- ・イメージキャラクターしめっぴい・げんきっぴい修理
- ・網膜症展示パネル



# 3市町の保健医療連携体制の成果

- かほく市、津幡町には大きな変化はなかったが、内灘町では重症化の方(HbA1c8%以上、未受診者)が少なくなってきた。



その要因として

教材や検査結果を見て「見える化」した指導を行っていることがあげられる。

# HbA1cの状況

## (3市町国保特定健診結果) (NGSP値)

HbA1Cの状況	かほく市		津幡町		内灘町	
	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上
H22	12.0%	1.3%	9.3%	1.7%	11.8%	1.5%
H23	10.9%	1.3%	9.9%	1.6%	10.4%	1.9%
H24	10.3%	1.8%	9.4%	1.3%	9.3%	1.7%
H25	10.8%	1.3%	8.5%	1.8%	9.6%	1.6%
H26	11.2%	1.3%	9.3%	1.6%	9.3%	0.9%
H27 未確定	11.6%	1.7%	—	—	9.4%	1.3%

# HbA1c8.0以上の方の状況 (3市町国保特定健診結果) (NGSP値)

	かほく市			津幡町			内灘町		
		未治療	治療		未治療	治療		未治療	治療
H22	1.3%	36.7%	63.3%	1.7%	51.9%	48.1%	1.5%	46.2%	53.8%
H23	1.3%	38.7%	61.3%	1.6%	53.3%	46.7%	1.9%	34.3%	65.7%
H24	1.8%	35.6%	64.4%	1.3%	42.9%	57.1%	1.7%	25.0%	75.0%
H25	1.3%	20.6%	79.4%	1.8%	44.4%	55.6%	1.6%	19.4%	80.6%
H26	1.3%	33.3%	66.7%	1.6%	57.1%	42.9%	0.9%	5.3%	94.7%
H27 未確定	1.7%	36.7%	63.3%	—	—	—	1.3%	23.1%	76.9%

# 3市町透析患者数

## <かほく市>

	H24	H25	H26
A:透析者数(全数)	129	118	118
(再)糖尿病性腎症によるもの	50	45	43
B:Aのうちの新規透析者	15	11	8
(再)糖尿病性腎症によるもの	8	5	3

## <内灘町>

	H24	H25	H26
A:透析者数(全数)		70	74
(再)糖尿病性腎症によるもの		21	22
B:Aのうちの新規透析者		9	7
(再)糖尿病性腎症によるもの		2	2

## <津幡町>

	H24	H25	H26
A:透析者数(全数)	84	85	86
(再)糖尿病性腎症によるもの	28	29	34
B:Aのうちの新規透析者	23	18	7
(再)糖尿病性腎症によるもの	7	11	3

# 3市町の保健医療連携体制の成果

- **保健指導の対象者範囲を拡大**し、指導対象者も増加した。
- **治療中の方へ紹介状**を出すことで、治療方針の見直しや本人の生活改善に繋がった。
- 医療機関へ繋ぐきっかけとして紹介状は有効。
- **医療機関からの返書**でフォローしなければならないことを保健師が意識できた。
- 連絡票があることで**主治医との連携**が取れやすくなっている。

# 3市町の保健医療連携体制の課題

- 経年的に対象になっている方や、医療機関で治療しているため医師に相談しているなどの理由で**保健指導の受け入れが悪い方**が見られるため、**主治医と連携しながら保健指導**を行えるような関わりが必要。
- 医療機関での検査結果を共有するため、**糖尿病連携手帳の活用を促進**する必要。
- **医療機関からの栄養指導・運動指導の紹介**を受け、対応できる体制を整えることが必要。

# まとめ

## ①河北地区における糖尿病発症・重症化予防に関する紹介・逆紹介基準を明確化

- ⇒・保健・医療の連携体制の構築が図れた
- ・行政が勧奨する未受診者数、治療中断者数の把握と重症化予防に向けた働きかけができた

## ②地域住民の意識の向上

金沢医科大学 ふれあい健康フェア



ご清聴ありがとうございました。